

# 廃棄物分別表 (17種類)

17 Types of Garbage Separation

## リサイクル Recyclable Garbage

### ミックスペーパー Mixed Paper



- 紙袋 ●紙コップ(水、茶) ●紙パック(水洗い)
- メモ用紙、付箋紙 ●封筒(窓付きも可)
- タバコ空き箱等

製紙工場にてトイレットペーパー、封筒等にリサイクルされます

### シュレッダー屑 Shredded Paper



- シュレッダー屑

製紙工場にてトイレットペーパー、封筒等にリサイクルされます

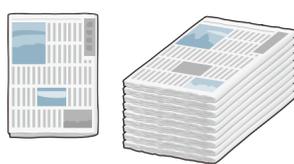
### OA紙 Office Paper



- 上質紙 ●コピー用紙 ●レポート用紙

製紙工場にて再生コピー用紙、トイレットペーパー等にリサイクルされます

### 新聞 Newspapers



- 新聞紙 ●官報

製紙工場にて新聞紙、再生コピー用紙等にリサイクルされます

### 雑誌・書籍 Magazines and Books



- 雑誌(漫画、週刊誌類) ●本
- パンフレット、小冊子 ●チラシ

製紙工場にて雑誌、板紙等にリサイクルされます

## リサイクル Recyclable Garbage

### ビニール・プラスチック屑 Vinyl・Plastic



- ビニール ●プラスチック製品 ●弁当容器 ●ラップ
- ストロー ●カップラーメン容器 ●菓子袋 ●ポリ袋
- ペットボトルのキャップ・ラベル ●クリアファイル
- FD・CD・DVDメディア等

固形燃料(RPF)、または熱利用にリサイクルされます<sup>(※1)</sup>

### 金属・ガラス・ゴム屑 Metal・Glass・Rubber



- 金属製文具(クリップ等) ●食品用缶
- ガラス、陶器製品 ●その他空きカン
- ゴム、革製品等

鉄、金属等、または熱利用にリサイクルされます<sup>(※1)</sup>

### 飲料用ビン Glass Bottles



- 飲料用ビン

製品の品質にあわせてビンとしてリユース、またガラス製品や路盤材にリサイクルされます

### 飲料用缶 Cans



- 飲料用缶

スチール缶は鉄原料に、アルミ缶は主にアルミ缶にリサイクルされます

### ペットボトル Plastic Bottles

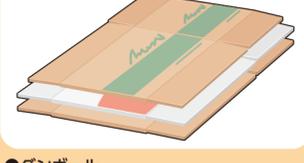


- ペットボトル

作業服等の衣料品、カーペット等の繊維製品、文具等の樹脂製品にリサイクルされます

## リサイクル Recyclable Garbage

### ダンボール Cardboard



- ダンボール

製紙工場にてダンボールにリサイクルされます

### 発泡スチロール Styrofoam



- 発泡スチロール

文具等の樹脂製品にリサイクルされます

### 生ゴミ Kitchen Garbage



- 残飯 ●茶殻

生ごみ以外は絶対に入れないで下さい

家畜の飼料肥料等にリサイクルされます<sup>(※2)</sup>

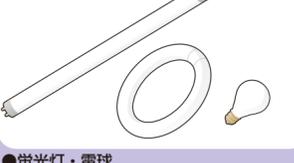
### 電池 Batteries



- 乾電池

材質別に分別し、鉄、非鉄製品等にリサイクルされます

### 蛍光灯 Lightbulbs



- 蛍光灯・電球

材質別に分別し、ガラス部分はガラススワールに、水銀は精製し水銀に、他は金属製品等にリサイクルされます

## リサイクル不可 Nonrecyclable Garbage

### 可燃ゴミ Combustible Garbage



- 割り箸 ●ティッシュペーパー ●ガムテープ
- カーボン紙 ●ひも ●布製品 ●木屑
- 生花等 ●コーヒー殻 ●ティーバッグ
- 紙コップ(コーヒー)

清掃工場にて焼却<sup>(※3)</sup>

### 吸殻 Cigarette Butts



- タバコの吸殻

清掃工場にて焼却<sup>(※3)</sup>

- 分別回収のためのゴミ容器を用意しましょう。三井不動産グループでは、分別に適したオリジナルのゴミ容器のご案内、また『リサイクルステーション』設置のご提案もしております。
- 『可燃ゴミ』には、リサイクル可能なミックスペーパーやビニール・プラスチック屑等を混ぜないようにしましょう。
- 『生ゴミ』には、割り箸やその他の物を混ぜないようにしましょう。(※家畜の飼料等としてリサイクルする際の支障となります。)
- 『弁当容器』には、残飯を残さず、生ゴミ入れへ捨てましょう。また、弁当容器はできるだけ水洗いしましょう。
- スプレー缶、ライター等の危険物は別回収となります。中身を完全に使い切って、透明ビニール袋等に入れ、分けて出してください。
- 粗大ゴミ・大量のゴミ・機密情報等の処分は、大友運輸株式会社(03-3979-2373)へご相談ください。

※1 一部リサイクルに適さない物は、埋立となります。 ※2 生ゴミリサイクル未導入のビルについては、可燃ゴミ同様、焼却となります。 ※3 焼却熱は一部地域および工場にて熱利用されているケースがあります。